

二 見 綜 合 支 所

○ 地域振興課

1 伊勢市情報公開制度の実施状況

伊勢市情報公開事務取扱要綱に基づき、情報公開の総合窓口として請求書の受付、実施に伴う事務、費用の徴収などの事務を実施した。平成 22 年度における公文書公開請求件数は、2 件であった。(請求・決定等の状況については、総務課で一括記載)

2 伊勢市個人情報保護制度の実施状況

伊勢市個人情報保護事務取扱要綱に基づき、個人情報保護制度の総合窓口として請求書の受付、実施に伴う事務、費用の徴収などの事務を実施した。平成 22 年度における個人情報開示請求件数は 0 件であった。(請求・決定等の状況については、総務課で一括記載)

3 市有財産の貸付

遊休地の有効利用と地域住民の福祉の増進等を図るため、次のとおり市有財産の貸付を行った。

(1) 市有土地の貸付

ア 有償貸付

物 件			貸 付 先	貸 付 料 (年 額)	用 途	期 間
所 在 地	地 目	地 積				
二見町溝口字川端 207番6のうち	田	m ² 56.30	株式会社ファミ リーマート	円 205,968	駐車場	自 H15.10 至 H23. 3.31

イ 無償貸付

物 件			貸 付 先	用 途	期 間
所 在 地	地 目	地 積			
二見町茶屋字茶屋 後104番1外6筆の うち	宅 地	m ² 53.95	三重県警察本部	派出所	自 S23.12 至 自動継続

4 施設の工事並びに補修及び修繕等

(1) 工事関係

ア 財産管理費

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
二見町茶屋 地 内	二見総合支所庁舎 内間仕切設置工事	庁舎内カウンター部 間仕切戸設置 10 箇所	円 195,300	22.10.20	22.10.26

(2) 補修及び修繕

ア 財産管理費

月	修繕工事名	修繕料
6	ブラインド修理 1台	円 9,450
	二見老人福祉センター駐車場引込盤修繕	98,700
	印刷機修理	27,825
7	二見総合支所排水用水中ポンプ取替修繕	94,500
	厚生室ドア修理	5,250
	印刷機修理	7,350
8	二見総合支所電灯幹線修繕	71,400
	二見総合支所1階EVホール窓ガラス割替修繕	34,020
9	二見総合支所空調機フィルター破損取替修理	29,400
	警備員宿直室エアコン修理	14,490
	空調機室外機系統異常調査点検修繕	14,700
10	ブラインド修理 2台	17,535
11	光の街コミュニティセンター ホール床補修	93,996
	二見総合支所2階料金課回路増設	39,900
12	二見総合支所2Fホール空調機冷媒ガス漏れ修繕	34,125
	二見総合支所2F女子トイレ窓修繕	52,038
1	ブラインド修理 1台	10,290
	印刷機修理	10,500
2	ブラインド修理 1台	8,925
	印刷機修理	7,350
	印刷機修理	63,000
3	光の街コミュニティセンター和室他改修	283,500
	ブラインド修理 1台	7,875
計	23 件	1,036,119

イ 公共施設・公用施設災害復旧費

月	修繕工事名	修繕料
1	二見総合支所庁舎内エレベーター冠水復旧	円 205,800

二見総合支所

(3) 業務委託

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
二見町茶屋地内	庁舎周辺草刈業務委託	草刈(除草)・清掃処分	円 2,729	22. 6. 28	22. 6. 28
〃	二見総合支所樹木剪定業務委託	樹木剪定・清掃処分 松2本・マキ1本	52,500	22.12. 4	22.12. 4
計	2件	—	55,229	—	—

5 警備関係

(1) 防火管理

自動火災報知設備、屋内消火栓設備、誘導灯及び誘導標識、消火器具、配線等の保守点検を実施した。

(2) 閉庁時の管理

委託警備業者が常駐し、庁舎内及び庁舎周辺の巡回警備を行うとともに、来庁者の対応及び時間管理、不審者の侵入防止にあたった。

6 車両関係

(1) 車両に対する保険契約状況

市が保有し、二見総合支所で管理する車両の事故時等の負担軽減を図るため、自動車損害共済(示談代行サービス付総合契約)に加入した。

ア 自動車損害共済

委託台数 12台

共済基金分担金 236,498円

イ 共済責任額

車両共済は見積価格

対物損害賠償共済は無制限(11台分)及び1,000万円まで(1台分)

対人損害共済は無制限

ウ 事故報告件数 0件

(2) 車両整備

車検整備、法定点検整備、一般修繕については、市内2業者に委託した。

(3) 集中管理車両の使用状況

公用車の効率的運行を図るため、車両を集中管理し、貸出しを行った。また、中型マイクロバスの使用については、運行業務を業者に委託した。

ア 管理車両の使用状況(マイクロバス含む)

台数 12台(2輪を除く。)

使用回数 2,522回

走行距離 44,311km

(再掲)

- ・中型マイクロバス（29人乗り）（運行委託車両）

使用回数 24回

走行距離 1,046km

- ・小型マイクロバス（10人乗り）

使用回数 17回

走行距離 504km

7 自治区（会）活動支援

自治区(会)との連絡を密にして豊かな地域社会をつくるため、二見町区長会議を開催した。同会議は、交番連絡協議会として、二見交番との情報交換に活用するとともに、行政と自治区（会）との相互連絡の場として重要な役割を担っている。

- ・平成22年度区長会議開催数 7回

(H22. 4. 5 , H22. 5. 18 , H22. 7. 6 , H22. 9. 6 , H22. 11. 4 , H23. 1. 11 ,
H23. 2. 9 実施)

また、地域社会の活性化をめざし自主的に取り組む活動を支援するため、自治区に対し補助を行った。(補助率3/10)

- ・拡声放送施設設備費補助金 2件 29,000円

- ・集会所修繕費補助金 1件 1,252,000円

8 地域審議会

市町村の合併の特例に関する法律及びこれに基づく合併前の旧4町村の協議により旧市町村の区域を単位として設置が定められた地域審議会のうち、二見地区地域審議会を次のとおり開催した。

平成22年6月30日に第2期地域審議会委員の任期が終了し、平成22年7月1日付けで第3期地域審議会の委員を委嘱した。第3期地域審議会委員任期は平成22年7月1日から平成24年6月30日までである。

(1) 委員（第3期）

区 分	人 数
公共的団体等の代表者	13名
学識経験者	2
一般公募	0
計	15

(2) 開催状況

開催日	議 事	備 考
22. 5. 19	第1回二見地区地域審議会(第2期) ・ 合併調整に伴う「都市計画税の取扱い」及び「上下水道料金の改定」について	委員12名出席
22. 6. 14	第2回二見地区地域審議会(第2期) ・ 合併調整に伴う「都市計画税の取扱い」及び「上下水道料金の改定」について	委員12名出席
22. 7. 28	第1回二見地区地域審議会(第3期) ・ 辞令交付 ・ 委員自己紹介、事務局紹介 ・ 会長及び副会長の選出 ・ 地域審議会の役割、意見交換	委員12名出席
22. 8. 26	第2回二見地区地域審議会(第3期) ・ 公立幼稚園について ・ 合併調整に伴う上下水道料金の改定について ・ 合併調整に伴う都市計画税の取扱いについて	委員12名出席
23. 2. 9	第3回二見地区地域審議会(第3期) ・ 合併調整に伴う下水道事業の受益者負担金について ・ 合併調整に伴う防災行政無線管理運用について ・ 合併調整に伴うケーブルテレビ加入補助金等の取扱いについて ・ 合併調整に伴うし尿汲み取り料金について	委員13名出席

9 防犯灯に係る補助金及び助成金交付

自治区(会)が実施する防犯灯の整備に対し、伊勢市防犯灯整備事業補助金交付要綱及び伊勢市防犯灯助成金交付要綱に基づき、次のとおり補助金を交付することにより、地域の防犯環境の整備を支援した。

自治区(会)補助金交付対象決定数及び補助金交付金額(二見町10自治区(会)分)

防犯灯新設	9基	224,150円
防犯灯修繕	293基	451,320円
防犯灯電気代	10地区	875,000円

10 選挙執行状況

(1) 参議院議員通常選挙

- ア 任期満了日 平成22年7月25日(日)
- イ 公示日 平成22年6月24日(木)
- ウ 選挙期日(投票日) 平成22年7月11日(日)
- エ 期日前投票状況(二見総合支所分) 平成22年6月25日から平成22年7月10日

区 分		男	女	計
期日前投票者数	選 挙 区	人 431	人 503	人 934
	比 例 代 表	431	503	934

11 保存文書等整理事業（緊急雇用創出事業）

失業者に対して次の雇用までの短期の雇用・就業機会を創出・提供する事業として、合併後、新市として保管整理の統一がされていない旧二見町の保存文書及び二見総合支所で管轄する文書の保存について分類整理を行い、文書管理体制を整えた。

- ・実施期間 平成 22 年 11 月 1 日から平成 23 年 2 月 28 日（4 箇月間）
- ・賃金、共済費等 969,017 円
- ・新規雇用創出のべ人数 2 人

12 賓日館管理運営事業

国指定重要文化財である賓日館は、まちづくりの拠点施設としても活用されている。入館者は、平成 15 年 11 月 3 日の開館から平成 22 年度末までの累計で 215,145 人となっている。平成 23 年 2 月 4 日から同年 3 月 6 日まで開催された地域イベント「おひなさまめぐり i n 二見」では、メイン会場のひとつとして、期間中に 10,021 人の入館があった。

なお、施設の老朽化による屋根等の大規模改修や、耐震工事などを含めた保存管理計画の策定が急務の課題である。

(1) 運営

指定管理者「NPO法人 二見浦・賓日館の会」による運営

二見館の廃業に伴い、地域で賓日館を守る会が結成され、その会がNPO法人となった（事務局長1名、事務局員1名）。開館と同時に同NPO法人に業務を委託、また、平成 18 年 9 月 1 日からは指定管理者となって運営を行っている。月 1 回、運営委員会「賓日館の会」を実施することによって各方面からの意見を反映し、透明性の高い運営を図っている。

(2) 入館者

平成 20 年度	27,301 人
平成 21 年度	32,028 人
平成 22 年度	32,898 人

平成 22 年度月別入館者数

(単位：人)

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
2,158	3,077	2,194	1,573	1,451	2,326
10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
3,070	3,030	1,244	1,709	8,004	3,062

(3) 維持管理費（指定管理者への委託料、収入）

平成 20 年度	委託料 5,700,000 円（指定管理料） 収 入 7,167,982 円（入館料等）
平成 21 年度	委託料 5,700,000 円（指定管理料） 収 入 7,506,787 円（入館料等）
平成 22 年度	委託料 5,700,000 円（指定管理料） 収 入 8,198,443 円（入館料等）

(4) 効果

維持管理を「NPO法人 二見浦・賓日館の会」に委託することにより、雇用が創出された。施設見学はもとより、施設の特性を活かした各種の催事を実施することにより、文化水準・まちづくり意識の向上を図るとともに、より多くの集客に繋げた。

また、平成 18 年 9 月 1 日の指定管理者制度導入後も、更なる弾力性や柔軟性のある管理運営を図り、平成 22 年度においても地域住民主催イベントとの共催を担った。

(5) 維持管理

ア 工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
二見町茶屋内 地	賓日館消防用設備（自動火災報知設備）修繕	消防用設備（自動火災報知設備）修繕一式	円 193,200	22. 4. 8	22. 4. 14
〃	賓日館屋根修繕工事	屋根修繕工事一式	301,350	22. 8. 25	22. 9. 13
〃	賓日館屋根修繕（その2）工事	屋根修繕工事一式	439,740	23. 2. 21	23. 3. 14
計	3 件	—	934,290	—	—

13 観光一般事業

(1) 二見地域の観光概要

平成 22 年度の日帰り客、宿泊客を合わせた二見地域の入込み客数は約 284 万人であった。

ここ数年は平成 25 年のご遷宮に向け増加傾向であり、また、高速道路一部無料化の対象地域となった効果と影響も考えられるが、その一方で、二見地域の主幹産業である宿泊業（旅館・民宿）に係る「宿泊客数」については、伸び悩みの状況であり、特に「学生（修学旅行）」については年々減少の一途をたどっている。

これらの現状から、スポーツ大会や合宿の誘致など、新たな構想や地域の取り組みに対する後方支援の重要性が増している。

参考：近年の観光客の入込み客数（二見地域）

年	総観光客数	日帰り客数	宿泊客数（うち学生）	備考
H16	人 1,771,546	人 1,608,232	人 163,314 (43,802)	
H17	1,876,362	1,699,735	176,627 (43,904)	愛・地球博
H18	2,091,023	1,915,244	175,779 (35,018)	お木曳き（一年次）
H19	2,341,710	2,154,214	187,496 (31,208)	お木曳き（二年次）
H20	2,457,634	2,270,105	187,529 (26,867)	
H21	2,593,008	2,415,115	177,893 (26,746)	宇治橋架け替え
H22	2,841,625	2,670,660	170,965 (24,658)	

(2) 関係団体等との連携

（社）伊勢市観光協会やNPO法人などの外郭団体等と連携をとり、協働しながら観光の振興、まちの活性化に取り組んだ。

主な団体と活動内容は次のとおりである。

ア NPO法人 二見浦・賓日館の会

賓日館の管理運営、賓日館で催されるイベントの協力、講演会や観光関係事業における施設の活用など。

イ 二見浦わいわい元気塾（旧表参道再生委員会）

街なみ環境整備事業で美しくなったまちなみを活かした「まちづくり」の取り組み（研究、企画、実施）などを行うため、地域住民を委員とする会議を開催しており、事務局として参加した。

また、この団体から派生した「おひなさまめぐり in 二見実行委員会」、「二見七夕・星まつり実行委員会」、「二見浦秋まつり実行委員会」、「二見浦さくらまつり実行委員会」の各団体へ協力した。

(ア) おひなさまめぐり in 二見実行委員会

観光閑散期でもある2～3月に、まちの賑わいを取り戻したいと企画、開催された、約1箇月にわたる長期イベント「おひなさまめぐり in 二見」への後援、協力を行った。

第7回目となる平成22年度は、平成23年2月4日～平成23年3月6日の開催期間中、53,600人の入込実績であった。

(イ) 二見七夕・星まつり実行委員会

平成22年7月7日～平成22年8月21日の間、発光ダイオードによる光の演出で、来ていただいたお客さまに夜のまちなみを楽しんでいただこうと企画、開催された「二見七夕・星まつり」への後援、協力を行った。

(ウ) 二見浦秋まつり実行委員会

「名勝 二見浦」の白砂青松を広く知ってもらおうと、平成20年度、実行委員会が発足。平成22年度は、10月24日に、二見浦公園、夫婦岩表参道を中心とした清掃活動や松の植樹、手作り商品のマーケット等を開催。後援、協力を行った。

(エ) 二見浦さくらまつり実行委員会

「二見浦の桜」を広く知っていただき、多くの方に足を運んでいただこうと企画しイベントを開催している。第4回目となる平成22年度は、音無山と夫婦岩表参道を中心に企画し、桜の植樹や名産品の販売、写真コンテスト等を開催。協力を行った。

ウ 二見浦再生協議会

各団体の枠を越え、「地域資源活用」及び「スポーツ大会・合宿受入」を二つの柱に地域の再生に取り組んでおり、協力を行った。

エ 各種イベント団体等との連絡調整、協力、後援等

オ その他、町内観光業者（組合、観光施設、団体）との連絡調整等

(3) 観光施設管理運営

観光公衆トイレ、観光関係施設及び用地、観光関係の外灯施設、二見総合駐車場等の適正な維持管理（清掃、点検、補修、草刈等）を行った。

(4) 観光情報発信

観光企画課、観光事業課、(社)伊勢市観光協会、町内観光関係者（各種組合、観光施設、団体）と情報交換・連絡を密にし、さまざまな媒体、機会を通して地域の情報（伝統行事・イベント、歳時、宿泊等）や話題を広く情報発信できるよう努めた。

14 二見浦海水浴場の管理運営

二見浦海水浴場は、明治15年に開設された「日本第一号の海水浴場」として知られており、夏のシーズンには、海水浴場施設の開設を行っている。管理運営については、(社)伊勢市観光協会に委託した。主な業務委託内容は、①案内、②駐車場管理運営、③海水浴場管理運営、④監視看護、⑤環境美化、などである。

- ・ 委託期間 平成22年7月3日～平成22年10月29日
- ・ 委託料 1,489,587円
- ・ 開設期間 平成22年7月3日～平成22年8月31日
- ・ 海水浴客数 26,490人（前年度 20,290人）
- ・ 駐車場収入 2,011,400円
- ・ 脱衣場収入 30,000円
- ・ 施設使用収入 709,621円

(1) 工事関係

利用者の安全性確保と利便性向上のため、開設前に施設の改修工事を実施した。シャワー棟におけるのぞき見や盗撮防止のためシャワー室窓開口部へ目隠しフェンスを設置、ピクトサインの改修、既設浸透枘等施設排水設備の清掃、オーバーフロー管の敷設及び維持管理の効率化のためトイレ掃除用具庫の拡幅を実施した。

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
二見町 荘内 地	(注) 二見浦海水浴場施設改修工事	シャワー棟目隠フェンス設置工・ピクトサイン設置工・排水改修工 一式	円 1,297,800	22. 5. 7	22. 6. 30
〃	(注) 二見浦海水浴場トイレ改修工事	男子便所トイレブース取替 一式	283,500	22. 5. 21	22. 6. 30
計	2件	—	1,581,300	—	—

(注) 平成 21 年度から繰越

(2) 効果及び課題

海水浴場施設の運営に係る業務等による雇用の創出、また、この地域の宿泊業、飲食業及びコンビニ、交通機関などへの経済波及効果をもたらした。

海水浴場開設前には、海岸清掃を旅館組合等、小中学校、保育園、地域住民が協力して行い、海岸等の保護、管理に努めている。また、平成 21 年度からは、企業のボランティア協力による機械でのビーチクリーンや清掃活動の協力も得ることとなった。

開設期間の天候は、開設前半は、梅雨明けが 7 月 17 日ごろと平年並みであった。7 月後半からは気温 30 度を越える日が多く、一時客数は増えたが、例年にない猛暑日が続いたため、客足が遠のき平年並みとなった。

施設については、海風の影響や長年の使用により劣化している箇所が多々見られ、今後の海水浴場利用減少の原因になることが懸念される。安全性の確保及び景観向上に加えて、快適性や利便性を考慮した積極的かつ計画的な施設改修が急務となっており、同時に施設を抱える地域一帯の集客に繋がる導線整備のため、更に利用者ニーズの把握や的確な情報発信に努める。

○ 生活福祉課

1 戸籍住民関係

(1) 住民関係

ア 住民基本台帳世帯数及び人口

区 分	平成 23 年 3 月末		
	伊勢市全体	二見町	
世 帯 数	52,853 世帯	3,374 世帯	
人 口	男	62,878 人	4,461 人
	女	69,585	4,856
	計	132,463	9,317

イ 住民票の写し交付等の状況

区 分		有 料	無 料	計	収 入 金 額
住民票の写し		件 2,800 (427)	件 2 (0)	件 2,802 (427)	円 560,000
広域交付住民票の写し		1	0	1	200
戸籍の附票の写し		79	5	84	15,800
住民票記載事項証明		80	0	80	16,000
住民基本台帳カード		25	0	25	12,500
その他証明・閲覧外		11	0	11	2,200
印鑑登録証明		3,014 (1,034)	11 (0)	3,025 (1,034)	602,800
諸 証 明	身分証明	56	0	56	11,200
	その他	3	0	3	600
外国人登録関係証明		6	0	6	1,200
計		6,075 (1,461)	18 (0)	6,093 (1,461)	1,222,500

(注) () は自動交付機による内数

ウ 住居表示変更証明件数 2件

エ 電子証明書の状況

有 料	無 料	計	金 額
18 件	0 件	18 件	9,000 円

(2) 戸籍関係

ア 届出事件の状況

事件の種類	届 出	他市町村 からの送付	計
出 生	件 59	件 0	件 59
婚 姻	30	0	30
離 婚	9	0	9
死 亡 ・ 失 踪	48	0	48
養 子 縁 組	3	0	3
養 子 離 縁	0	0	0
国 籍 の 得 喪 ・ 留 保	0	0	0
本 籍 表 示 の 変 更	16	0	16

上記以外で氏・名の変更が生じるもの	17	0	17
上記以外で身分に変更が生じるもの	0	0	0
訂正・追完	1	0	1
不受理申出	2	0	2
その他	0	0	0
計	185	0	185

イ 戸籍事務処理状況

区 分	件 数
新 戸 籍 編 製	36
戸 籍 全 部 消 除	24
違 反 通 知	0
そ の 他	0
計	60

ウ 戸籍謄抄本交付等の状況

区 分		件 数			収 入 金 額
		有 料	無 料	計	
全部事項 証明 (謄本)	戸籍	825	5	830	371,250
	除籍	549	9	558	411,750
	計	1,374	14	1,388	783,000
個人事項 証明 (抄本)	戸籍	369	2	371	166,050
	除籍	2	0	2	1,500
	計	371	2	373	167,550
一部事項 証明 (抄本)	戸籍	0	0	0	0
	除籍	0	0	0	0
	計	0	0	0	0
記 載 事 項 証 明	戸籍	0	0	0	0
	除籍	0	0	0	0
	計	0	0	0	0
受 理 証 明		7	0	7	2,450

届書記載事項証明	件 10	件 1	件 11	円 3,500
閱 覧	0	0	0	0
計	1,762	17	1,779	956,500

エ 死産届出受理状況

男	女	不 詳	計
0 件	0 件	0 件	0 件

オ 埋葬・火葬許可状況

区 分	大 人	小 人	胎 児	計
埋 葬	件 0	件 0	件 0	件 0
火 葬	48	0	0	48
計	48	0	0	48

カ 民刑事事項等処理状況

区 分	件 数
犯罪関係通知	件 0
民事関係通知	0
身元事項照会	1
計	1

キ 郵送等による処理件数

区 分	発 送	収 受
外国人登録事務文書発収簿	件 —	件 —
身上照会発収簿	—	—
戸籍発収簿	4	4
印鑑登録照会書発送簿	—	—
郵送請求文書	92	92
計	96	96

2 税務関係

(1) 税務証明等の発行件数

区 分	件 数	収入金額
所得証明	700	140,000
納税証明	46	9,200
課税証明	92	18,400
評価証明	263	52,600
公課証明	45	9,000
租税証明	0	0
事業証明	5	1,000
車検用納税証明	246	0
不動産登記申請用評価通知書	6	0
標識交付証明	2	0
廃車証明	3	0
自動車臨時運行許可	41	30,750
標識弁償	0	0
閲覧	11	2,200
計	1,460	263,150

(2) 市税・国民健康保険料等収納状況

区 分	収納件数	収納金額
市・県民税	451	9,832,930
固定資産・都市計画税	847	11,217,700
軽自動車税	224	1,110,700
住宅使用料	43	175,850
その他一般会計分	94	741,660
国民健康保険料	922	15,114,616
介護保険料	150	745,320
後期高齢者医療保険料	269	1,285,717
計	3,000	40,224,493

(3) 軽自動車税申告書受付件数

区 分	新規申告書	廃車申告書	計
届出件数	55 件	79 件	134 件

3 二見老人福祉センター管理事業

地域の老人その他市民に対し、各種の相談、健康の増進、教養の向上、レクリエーション等のための便宜を総合的に供与し、明るく生きがいのある生活の増進を図った。

なお、施設の管理は、(社)伊勢市シルバー人材センターに委託し、行なった。

(1) 施設の内容

集会室・教養娯楽室・調理実習室（栄養指導室）・機能回復訓練室（研修室Ⅰ）・運動指導室（研修室Ⅱ）・生活相談室

※ 機能回復訓練室及び運動指導室は、年間を通じ、放課後児童クラブ事業で使用している。

(2) 事業費 5,033,314 円

(3) 利用及び使用状況

室 名	利 用 件 数	利用延べ人数
集 会 室	384 件	9,113 人
教養娯楽室	67	1,032
調理実習室	16	147
生活相談室	5	40
ヘルストロン	—	1,546
計	472	11,878

(4) 使用料収入

センター等使用料 121,310 円

(5) 事務室目的外使用

目的外使用許可先 (社)伊勢市シルバー人材センター

使用期間 平成22年4月1日～平成23年3月31日

使用料 319,000 円（※光熱水費別途負担）